

住人十色

第 113 回

小さな野球部からも羽ばたける 愛媛県選抜チームで全国大会3位入賞

藤原 柊吾さん(小田中3年) || 吉野川 ||



◎愛媛県選抜のユニフォームを着て取材に応じた藤原さん。「部員7人の野球部だけ楽しかった」と笑顔で話してくれた

小田中学校野球部に所属する藤原柊吾さん。9月22～25日に静岡県で開かれた「第18回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆」に愛媛県選抜チームの選手として出場し、見事3位に入賞しました。

愛媛県選抜は準々決勝で京都府に4対1で勝利し、準決勝で茨城県と対戦。互角の戦いをしましたが、最終回に1点を失い0対1で敗れました。この試合にセカンドで出場した藤原さんは、「初めての全国大会で緊張した。でも頼もしい仲間のおかげで楽しめた。サヨナラ負けは悔しいけれど、1点の大切さが強く印象に残る試合だった。これからの野球人生の糧になる貴重な経験」と振り返ります。

「夢はプロ野球選手。やるからには、そのレベルを目指してやりたい」と力強く語る藤原さん。小田中学校野球部で唯一の3年生ですが、仲の良いチームで多くのことを学んだそうです。「高いレベルで野球ができるように指導してくれた先生たちに感謝している。仲間を信じることや周囲に気を配ることなど、精神的にも成長できた」と笑顔を見せます。最後に「全国大会で自分の課題が見えた。実力差もあるのもっと練習が必要。夢をかなえて、支えてくれた先生や家族に恩返ししたい」と思いを語りました。

編集 幸記

▽実家が西予市で、牛鬼は宇和島と同じで首が長い型でした。内子町の牛鬼は首が短くて面白いと思っていたら、南予周縁部には、古い型の牛鬼が残っているそうですね。地域色豊かな秋祭りめぐり、楽しかったです(裕)▽オーガンスの徳田さんは「年々完成度が上がるのに、初めて見た公演が印象に残るといふ人が多。どうせ田舎の……というイメージが覆る衝撃があるからだ」と言います。普段演劇を鑑賞しない人も、一度その衝撃を感じてみませんか(航)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

